

わん+NAVI

レスキュー&セラピードッグたちの最新情報



石川県救助犬協会連合会 会報
平成26年5月1日 第11号発行

ごあいさつ

特定非営利活動法人
石川県救助犬協会連合会
会長 松平 博之

最後の災害出動から3年が経過しました。石巻市や女川町での様々な体験を風化させず備えや教訓にすることが大切ですが、次の機会が永遠に來ないことを祈ります。

17回を迎えた石川県嘱託災害救助犬の認定審査会も、内容や充実の必要があります。
更に技術の研鑽と世代交代に向けての問題点もあります。
次世代の災害救助犬の育成が緊急の課題です。

セラピードッグ認定審査も関係各方面のご協力のお陰で実施しています。県内外各地から寄せられる依頼や期待に応えることが出来るよう、これまでも多くの方々のご協力を得てまいりましたが、何より当協会の直向きな熱意と行動力に深く感謝を申し上げます。

災害救援や社会福祉事業と、更に我々への時代の要請は拡大しつつある今日、『世界中どこにも、我々が出動するような不幸な災害が起こらないことを祈り』また『淋しくお暮らしの高齢者の方々の笑顔』を糧に更に結束して普及啓発に邁進して参らなければなりません。

昨年は、石川県防災総合訓練において、新たに『被災動物救護シェルター立ち上げ訓練』と『アニマル・トリアージ』を実施し、被災動物たちへの救済活動の準備も整いました。

更に活動の裾野が広がり一層の研究と修練が必要とされる今、充実と安全と活性化を目指して会員及び関係各位の平穏と健康を祈りつつ感謝申し上げるとともに一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



活動報告

平成25年

4月

- 4月14日 石川トレーナーズクラブ訓練競技会
- 4月21日 セラピー部門 AAT訪問
(あじさいの郷)
- 4月25日 平成24年度(第53回)
石川県防災総合訓練 第1回会議
(白山市民文化交流センター)
- 4月28日 月例訓練
(金沢市四十万北訓練場)

5月

- 5月 5日 月例訓練
(金沢市四十万北訓練場)
- 5月15日 セラピー部門 AAT訪問
(福寿園)

6月

- 6月 9日 北陸訓練チャンピオン決定競技会
主催(社)日本警察犬協会石川県支部
(十八河原公園(手取川天狗橋詰))
- 6月20日 セラピー部門 AAT訪問
(朱鷺の苑醒ヶ井)
- 6月23日 救急救命講習
平成25年度第11回通常総会
(金沢市消防局2階防災センター)
- 6月30日 セラピー部門 AAT訪問
(松美苑)

7月

- 7月 7日 AATセラピードッグ認定試験
(国際ペット専門学校)
- 7月19日 出動協定調印式
(小松市)
- 7月14日 災害救助犬特別補習講座
(金沢市四十万北訓練場)

8月

- 8月24日 被災現場家屋内搜索訓練
(小松市内)

9月

- 9月 8日 月例訓練
(津幡訓練場)
- 9月23日 デモンストレーション
(動物ふれあいフェア 石川県辰口丘陵公園)
- 9月29日 地区防災訓練 デモンストレーション
(小松市安宅小学校)



10月

- 10月13日 月例訓練
(津幡訓練場)
- 10月15日 デモンストレーション
(実生保育園)
- 10月20日 セラピー部門 AAT訪問
(松美苑)



11月

- 11月 1日 平成25年度石川県防災総合訓練
合同予行演習
(白山市キリンビール工場跡地)
- 11月 2日 平成25年度石川県防災総合訓練
(白山市キリンビール工場跡地)
- 11月 4日 北陸訓練士会主催 訓練競技会
(健民海浜公園)
- 11月10日 わんわんふれあいフェスティバル
in てどり
(手取フィッシュランド特設会場)
- 11月14日 JKC災害救助犬認定試験
(京都府丹波)
- 11月17日 セラピー部門 AAT訪問
(大門園)
- 11月21日 セラピー部門 AAT訪問
(ツクイデイサービスセンター)
- 11月30日 セラピー部門 AAT訪問
(福寿園)



12月

- 12月 8日 月例訓練
(金沢北四十万訓練場)
- 12月15日 年末納会
(エクセルホテル東急)
- 12月17日 実演及び講演
(国際医療福祉専門学校七尾校)



平成26年

1月

- 1月 4日 協会員合同安全祈願
(春日神社)
- 1月19日 月例訓練
(金沢市四十万北訓練場)

2月

- 2月11日 イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン
(イオンかほく店)
- 2月16日 月例訓練
(金沢市四十万北訓練場)
- 2月23日 セラピー部門 AAT訪問
(富樫苑)

3月

- 3月15日 セラピー部門 AAT訪問
(福寿園)
- 3月23日 月例訓練
(津幡町訓練場)
- 3月26日 デモンストレーション
(シェアかなざわ)



ここでは人間のトリアージについて説明していますが動物も同じように行います。

トリアージとは

地震などの災害時・非常時には、短時間に多数の方々がケガや病気になり、医療機関での診療・治療を必要とするようになります。医療機関の機能（医療スタッフや器材、医薬品など）にも限りがあり、災害時の制約された条件下で1人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うためには、病気やケガの緊急度や重症度によって治療や後方搬送の優先順位を決めることが必要になります。

トリアージとは「病気やケガの緊急度や重症度」を判定して「治療や後方搬送の優先順位を決める」ことを言います。



トリアージの区分

傷病の緊急度や重症度に応じ、次の4段階に分類します。

トリアージの区分はトリアージオフィサー（トリアージ実施責任者・指揮者）が執り行います。

傷病度の区分が終了すると、「トリアージ・タグ」という

識別表に必要事項が記入され、区分に応じた色が最下位になるように識別表が切り取られ、患者さんの体（原則として、右手首関節部）に取り付けられます。



●第1順位（救護処置、搬送最優先順位群（重症群））赤色のタグをつける。

比較的簡単な手当で生命を救える重傷者。

窒息、緊張性気胸、心タンポナーデ、多発外傷、止血が可能な持続出血、急性硬膜外血腫など。

●第2順位（優先順位2番目群（中等症群））黄色のタグをつける。

2～3時間、または数時間手当が遅くなくても生命に危険はないが、手術などのために入院が必要な負傷者で、ショックをおこしていない負傷者。

脊髄損傷、多発骨折、合併症のない大骨折、中等度の熱傷など。

●第3順位（軽処置群（軽症群））緑色のタグをつける。

外来治療で対応できる軽傷者や歩行可能な人。

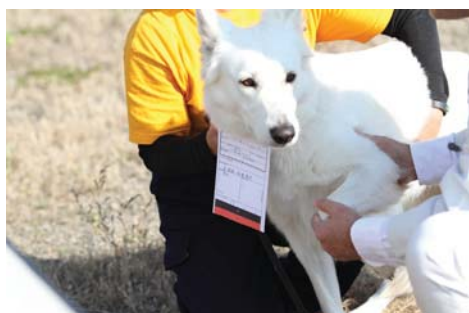
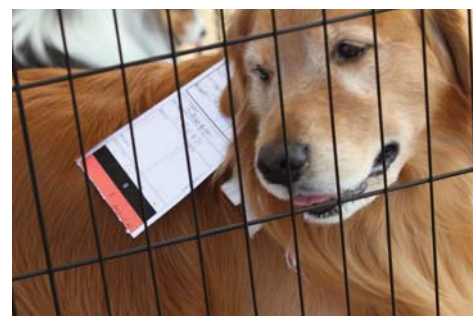
小さいけが、打撲、小骨折など。

救急車ではなく、バスなどで近くの医療機関への搬送が原則。

●第4順位（不搬送、不処置群（死亡群））黒色のタグをつける。

明らかな遺体。多少の生命徴候はあっても、生命を救える見込みのない絶対予後不良者。

高度の頭蓋骨の変形と脳の脱出をともなう頭部外傷など。





AAT訪問



デモンストレーション



防災訓練



活動紹介



災害救助犬

災害救助犬は、そのほとんどが嘱託制となっています。

石川県では、倒壊家屋の下敷きになった被災者の捜索、救助活動を行う災害救助犬の出動体制を整備するため、能力があると認められた犬を県の嘱託犬として認定し、審査会の開催を通じて県民の防災に対する関心と理解を深めています。

嘱託犬に認定されると、認定から1年間、石川県内市町の実施する防災訓練への参加と、災害時の救助活動に出動する役割が与えられます。



セラピードッグ

動物たちの力を借りて介護を要する方々の心を癒し、健康改善に役立てる医療・更正行為を動物介在療法といい、その現場で活躍する犬をセラピードッグと呼んでいます。当協会では、石川県内各地の老人福祉施設を訪問する動物介在活動を行っています。



その他

毎年、石川県救助犬協会連合会と金沢市消防本部が合同で、「救急講習会」を行っています。

救助にあたる会員が、レスキュー隊から救助資機材取扱説明や心肺蘇生法、ロープで命綱を作るといった必須項目を学びます。

その他デモンストレーションなども行っています。



公認訓練施設

金沢市四十万北訓練場

津幡町森林公園内 災害救助犬公認訓練場



公認訓練士

ドッグサロン KEN	久保田 健二	金沢市しじま台	076-298-6618
ササキ ドッグスクール	佐々木 秀之・亜紀	白山市美川和波町	076-259-5910
佐藤 愛犬訓練学校	佐藤 政信・亜矢子	金沢市増泉	076-261-9310
北陸畜犬	村田 健太郎	金沢市増泉	076-242-7227
訓練士 みなみとしき	南 利樹	能美市徳久	0761-51-3085
V.ALCADA	諸江 瑤子	白山市曾谷町	0761-93-1767
ドッグスクール Miki	涌田 美樹	金沢市不動寺町	090-7088-7708
訓練士 上出 恵子	上出 恵子	小松市八幡	0761-47-4002



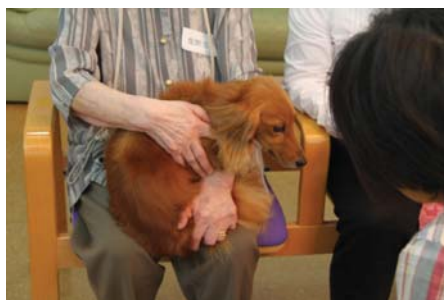
活動行事(予定)

- 6/ 8 (日) 北陸訓練チャンピオン決定競技会
(主催 (社) 日本警察犬協会石川県支部)
- 6/14 (土) AAT訪問(朱鷺の苑醒ヶ井)
- 7/14 (日) 月例訓練(四十万北)
- 6/29 (日) AAT認定試験(国際ペット専門学校)
- 7/ 5 (土) AAT訪問(松美園)
- 7/20 (日) 月例訓練(四十万北)
- 8/31 (日) 月例訓練(津幡)
- 9/14 (日) 月例訓練(四十万北)
- 9/23 (祝) 動物ふれあいフェア(西部緑地公園)
- 10/ 8 (水) 防災訓練(金沢市内)
- 10/12 (日) 月例訓練(津幡町)
- 10/19 (日) 防災訓練(輪島市内)
- 11/16 (日) 防災訓練(珠洲市内)
- 11/23 (日) 月例訓練(四十万北)

その他予定

自衛隊合同訓練、派遣講演、セラピー部門AAT訪問

詳しい内容についてはホームページを確認してください(<http://ird-a.org/>)



石川県救助犬協会連合会 所属認定犬

2014年5月1日現在
順不同

犬 名	生年月日	犬 種	性別	認定資格
アトム オブ オシハラ ヒガシJP	2007.11.27	ラブラドル レトリバー	♂	石川県嘱託災害救助認定犬
ジュピター フォム トウインクルティナ JP	2008. 7.29	ラブラドル レトリバー	♀	石川県嘱託災害救助認定犬 2012セラピードッグ認定犬
ダモクレス オブ リバーサイド キク	2006. 4.20	ラブラドル レトリバー	♂	石川県嘱託災害救助認定犬
EURYOPS OF SUNLIGHT HILL JP	2011.11. 7	ミニチュア シュナウザー	♀	石川県嘱託災害救助認定犬 2013セラピードッグ認定犬
フェアリー フォム スムフジソー JP	2004. 8.29	ラブラドル レトリバー	♀	石川県嘱託災害救助認定犬
IDUNA OF PALACE FIELD JP	2007.11.19	コーイケル ホンディエ	♀	石川県嘱託災害救助認定犬 2013セラピードッグ認定犬
MIKI OF KERRY-K JP	2008. 2. 2	ミニチュア シュナウザー	♀	JKC災害救助犬認定犬 石川県嘱託災害救助認定犬 2013セラピードッグ認定犬
ピンゴ オブ ヨコスカ コバヤシ JP	2003. 1.11	ラブラドル レトリバー	♂	JKC災害救助犬認定犬
ハウス ユーゲン JP アドル	2007. 5.19	コイケル ホンディエ	♂	JKC災害救助犬認定犬
ジンガー オブ シャイニング ゴールド	2005. 2.25	ラブラドル レトリバー	♂	JKC災害救助犬認定犬
BARONE OF PREGYLE JP	2011. 4. 6	ゴールデン レトリバー	♀	2012セラピードッグ認定犬
PICO OF PINA AND BOSS JP	2012. 2. 4	ポロニーズ	♀	2013セラピードッグ認定犬
MINAMIKAZE.N. JP BRIGHT	2010. 5.13	ポロニーズ	♂	2013セラピードッグ認定犬
RARA OF MIRACLE POCKET JP	2009. 9.18	ボーダーコリー	♂	2013セラピードッグ認定犬
KIRARA OF BLUE NINE JP	2006. 2.24	アメリカンコッカー スパニエル	♀	2012セラピードッグ認定犬
ANTIGONE VOM WEISS HUGEL JP	2007. 4.21	ボーダーコリー	♀	2012セラピードッグ認定犬
WENCH OF INAMURA FARM JP	2007. 6. 5	ボーダーコリー	♀	2012セラピードッグ認定犬
RAMSTASIA OF K.J.R. JP	2005.12.17	パピヨン	♀	2012セラピードッグ認定犬
SYURI OF NAKAMURA KOMACHI JP	2006. 5.21	ダックスフンド	♂	2013セラピードッグ認定犬
JOHN LOWE OF ISHITA HOUSE JP	2004. 7. 7	ダックスフンド	♀	2013セラピードッグ認定犬
VICTORIA VON NEUMAN JP	2011. 9. 1	ホワイト・スイス・ シェパード・ドッグ	♀	2013セラピードッグ認定犬
OLIVIA OF SILVER YOSHIMI	2008. 4.26	ジャーマン・ シェパード・ドッグ	♀	2013セラピードッグ認定犬
CRAWFORD OF BEAUTY SALLY JP	2010. 1. 2	コーイケル ホンディエ	♂	2013セラピードッグ認定犬
MARS OF RUDOLF MUFASA JP	2008. 5.27	ゴールデン レトリバー	♂	2013セラピードッグ認定犬
魁龍号 加賀文月荘	2011. 7.13	柴	♂	2013セラピードッグ認定犬
BARONIAL OF PRESIDENT KAORI	2009. 8. 8	ゴールデン レトリバー	♂	2013セラピードッグ認定犬
AGGEE OF LOVELY WORLD JP	2003. 8.26	ダックスフンド	♂	2013セラピードッグ認定犬

石川県救助犬協会連合会について

■事業内容及び目的

本会は救助犬による搜索、人命救助とその活動に必要な知識、技術の向上を図ることに
より社会への奉仕を目的として活動しています。

- ・災害救助犬・警察犬・セラピードッグほかワーキングドッグ全般の作出・研究
- ・救助犬ハンドラー・指導手の育成
- ・犯罪者の逃走・潜伏場所の搜索
- ・救助犬の必要性についてのPR活動
- ・救助活動、救助犬作出、研究に関する関係各庁と関係団体との連絡協調
- ・種々の状況に対応できる救助犬の作出、研究と不明者搜索
- ・行方不明となったハイカー、キャンパー、子供、認知症老人搜索
- ・あらゆる現場で負傷等により動けなくなった人の搜索
- ・当協会へのボランティア活動者の募集
- ・学校、施設等の実演講演会の実施
- ・国内外における救助犬協会及びそれに類する団体との交流
- ・その他本会の目的を達成する為に必要な事業

■協会員数 90家族 150名

■賛助会員数 10団体（平成26年3月末現在）

■当協会が出動協定を締結している自治体

石川県 津幡町 能登町 輪島市 志賀町 小松市

■当協会が加入している団体

（社会福祉法人）金沢市・石川県・全国社会福祉協議会

賛 助 会 員 募 集

当協会の活動は全て会員の無償のボランティアで成り立っています。
一頭でも多く、楽しく働く犬たちを社会に貢献させるために
皆さんからの、募金によるご協力をお願いいたします。

郵便振替口座

振 替 先 石川県救助犬協会連合会

口座番号 00710-8-55848

年 会 費 ￥3,000（1年間）

（通信欄に賛助会員とお書き添えください）



NPO-IRD 特定非営利活動法人
石川県救助犬協会連合会

<http://ird-a.org/>

